

2024 年度活動計算書 (2024.04.01 ~ 2025.03.31)

(単位：円)

経常収益	科目		特定非営利活動 法人に係る事業	合計
	受取会費	個人正会員会費	64,000	82,000
		団体正会員会費	18,000	
	寄付金収入	にじまちサポーターズ・にじまちマネージャー	12,401,224	12,540,123
		能登半島地震義援金・台湾地震義援金	9,477	
		まちづくりネット東近江	46,873	
	事業収入	事業収入	5,042,033	22,026,283
		受託事業収入	14,758,000	
		助成金収入	2,226,250	
	その他収益	雑収益	97,290	101,647
		受取利息収入	4,348	

経常収入合計 34,750,053

経常費用	科目		特定非営利活動 法人に係る事業	合計
	事業費	人件費	13,147,366	30,496,911
		支払い助成金	12,661,960	
		その他事業費	4,687,585	
	管理費	人件費	4,383,007	6,031,216
		その他管理費	1,648,209	

経常費用合計 36,528,127

経常収益計 34,750,053

経常費用計（事業費・管理費） -36,528,127

税引前当期経常増減額 △1,778,074

法人税、住民税及び事業税 -72,200

当期正味財産増減額 △1,850,274

management  
運営

定期総会  
2024 年 5 月 24 日（金）  
19：00-21：00

理事会  
2023 年度 第 1 回理事会  
2024 年 5 月 14 日  
2024 年度 第 2 回理事会  
2024 年 12 月 11 日  
2024 年度 第 3 回理事会  
2025 年 3 月 28 日



※  
「だれんち」で理事会

※NPO 法人愛のまちエコ倶楽部が管理する、古民家を改修したコミュニティスペース

2024 年度  
活動報告 - Activity Report -



## Collaboration

# つながる ー協働の推進ー

11 年目を迎えた  
わくわくこらぼ村 東近江市市民活動推進交流会

2025 年  
2/22  
土

11:00-13:00  
団体交流会  
13:00-17:00  
イベント開催  
※雪のため 16:30 終了



団体交流会の様子



イベント会場の様子

今回、初めての試みとして、わくわくこらぼ村当日に団体交流会を行いました。参加者 29 人と実行委員が参加し、昼食を食べながら交流をしました。本番前に交流することで、和やかな雰囲気でイベントを始めることができました。

イベントでは、41 団体が販売、ワークショップ、ステージ、展示で活動を紹介。しかし、天候が悪く例年に比べて来場者は少なかったのが残念ですが、来場者もゆっくりと回っていただき、団体さんとたくさん話げできたという声もありました。

## 共に考え、共に創る わがまち協働大賞



表彰式の様子

今回は、11 事例の応募があり、学生が行う事例が多く、選出されました。

事業名 団体名  
**学生カフェ FIKA FIKA**  
愛東地区で中高生が中心になり、定期的にカフェを運営。愛東地区まちづくり協議会や地元農家などと協働で開催。中高生が中心に企画や当日の運営を行っている。

## 協働ラウンドテーブル運営委員会 まちのわ会議



まちのわ会議の様子

今年度は、3 テーマを中心にまちのわ会議を開催。会議の進行役や板書を、様々な人ができるようにってきています。

数字でみる  
わくわくこらぼ村

参加団体数

41 団体

参加者数

1,100 人

### まちのわ会議テーマ

- ◎外国にルーツをもつ子ども達が日本の小学校で楽しく学ぶためには
- ◎地域みんなで子供の未来を考えるパートⅢ
- ◎活動事例から考える近江鉄道沿線のこれから
- ◎中学生議会の番外編ワークショップ

数字でみる  
まちのわ会議

まちのわ会議数

3 会議

参加者数

125 人

## Information Dissemination

# ひろがる ー情報発信ー

広報誌  
にじまち



広報誌にじまちの表紙



今年度で 45 号のにじまちを作成。2025 年度から、紙媒体での発行ではなく、HP や SNS を活用して、情報発信を行っていきます。特に公式 LINE アカウントを活用して、地域の情報を届けます。どのような形が届きやすいのか試行錯誤しながら、進めていきます。

### 今回のテーマ

NO.43 自然をいかしたまちづくり

NO.44 東近江市の図書館とまちづくり

NO.45 自治会について

## コーディネート

相談の中でも、コーディネートに関する相談が増えました。「◎◎をしたいが、このような人は知らないか」や「◎◎のことを詳しく聞きたいので、専門的な人はいないか」などがあります。

### 専門家につなげる

◎ 団体 × 税理士

会計について相談をしたいとの依頼があったので、税理士の先生を紹介して、これからの経営や税の相談をしてもらっています。

### 活動をひろげる

◎ まちづくり協議会 × 大型スーパー

高齢者向けのセルフレジの講習をしたいという相談があり、セルフレジを貸してもらえないかとのことだったので、大型スーパーを紹介して、活動がひろがりました。

講習会当日は、悪天候のため中止となりました。

◎ 団体 × 知識や技術をもっている個人

東近江市には、様々な知識や経験、そして技術をもっている方がたくさんおられます。その方と団体をつなげることで、活動が更にひろがります。



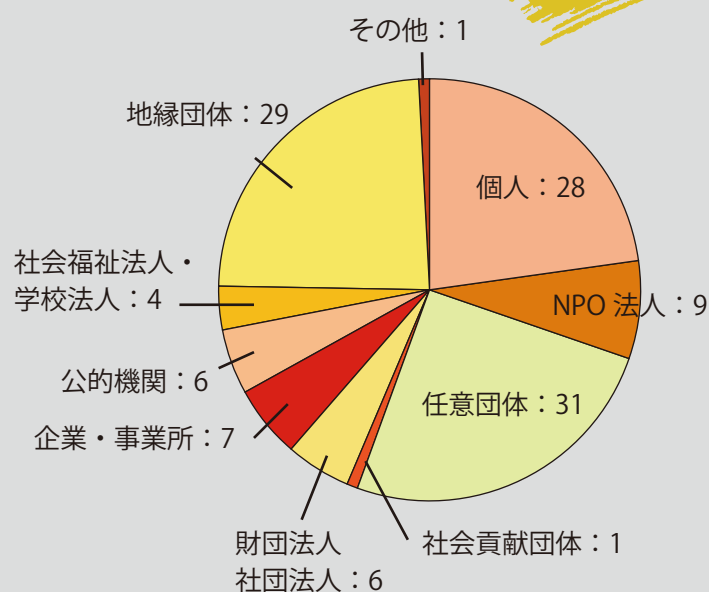
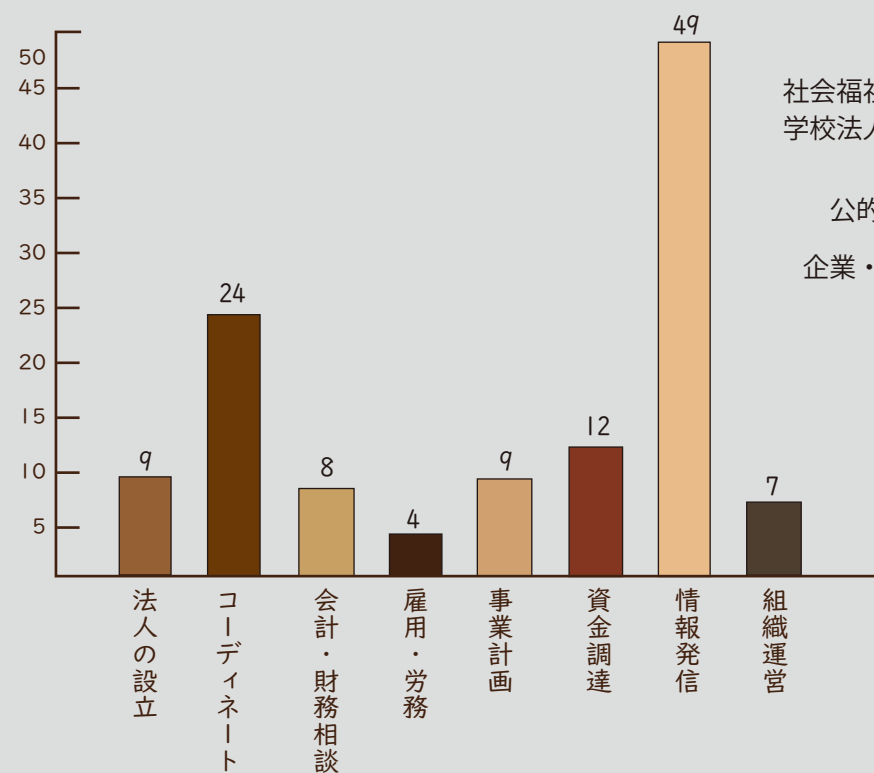
## Support for Activities

# ささえあうー団体の支援ー

活動の中での困り事など

## 相談件数

▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼



### 相談数・時間

相談件数 **122** 件  
(2023 年度 103 件)

相談総時間 **123.5** 時間  
(2023 年度 110 時間)

地域の活動と一緒に

## 各地区まちづくり協議会

▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼

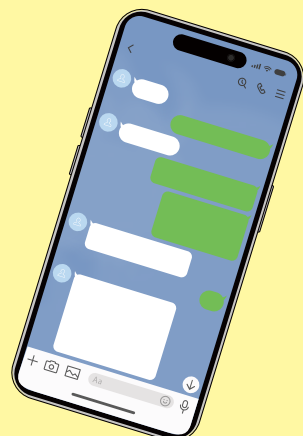
(SNS の発信や会議の進行役、板書など  
普段の活動のサポートを行いました。)

## 事例① 情報発信 (SNS の活用 , チラシ冊子の作成) のサポート

### ① 公式 LINE の使い方をサポート

SNS の中では、幅広い年代が使っている LINE。その LINE を使った情報発信を行うことが多くなってきました。

最初の運用から、使い方のサポートまでを行っています。



### サポート

#### ◎SNS

建部地区、五個荘地区  
南部地区、蒲生地区

#### ◎チラシ、冊子

中野地区、建部地区  
能登川地区、湖東地区  
南部地区、八日市地区  
市辺地区

### ②チラシや冊子などの作成でサポート

イベント告知のためのチラシや冊子を作成して情報発信をサポートしています。

最近では、WEB 上で作成できる「Canva」の紹介も行いながら、自分でも簡単にチラシが作成できる方法も伝えています。



## 事業指定寄附制度

# にじまちサポーターズ・にじまちマネージャー

## にじまちサポーターズ

### ◆ いんくるフェス東近江 2024 の開催

東近江 FC レジリエンス

#### 寄附額

**854,268 円**

個人：72 名、団体：38 団体

スポーツを通して地域のすべての人が自然に相互理解を深め、誰一人置き去りにしない地域をつくるため、その思いを体現するイベント「いんくるフェス 2024」を 2024 年 6 月 2 日に開催されました。

### ◆ 太郎坊チャレンジの開催

太郎坊チャレンジ実行委員会

#### 寄附額

**3,324,899 円**

個人：33 名、団体：34 団体

全国の様々な階段を駆け上がるイベント「ステアクライミング」として東近江市で初めて 10 月 19 日に開催をされました。太郎坊宮の協力を得て 379 段の石段を駆け上がるイベントを市内学生のボランティアも募られました。

## にじまちマネージャー

寄附者件数 **986** 件  
(団体・個人含む)

事業名・団体名		寄附額
聖徳まつりの開催	聖徳まつり実行委員会	4,510,640 円
ことぼん 2024 の開催	コトナリエ実行委員会	1,804,182 円
映画「ガチャコン 3」の制作	あいのみ企画室	1,727,760 円
ご当地映画「大逃亡」の制作	あいのみ企画室	765,485 円

## 事例② 計画づくりや会議の進行、パソコンの使い方などをサポート

### ① 事業計画から一緒に考える

初めて事業を行う時には、どのようなスケジュール、予算、様々な調整や準備など考えることはたくさんあります。それを一緒に整理して、役割分担をしていき、事業がうまくいくように伴走支援をおこなっています。

### ② 話し合いの進行役や会計など部分的なサポート

会議の進行役（ファシリテーター）や記録係、会計などのサポートしています。パソコンやスマホの使い方のサポート依頼が多いです。

### サポート

#### ◎事業計画

建部地区、愛東地区、  
湖東地区

#### ◎その他

(会議の進行・板書、パソコンなど)

平田地区、蒲生地区、  
愛東地区、五個荘地区





## 多文化共生のまちづくり

－休眠預金活用 草の根活動支援事業－

## 休眠預金等活用とは

10 年以上取引がない預金（休眠預金）を、社会課題の解決や民間公益活動の促進のために活用する制度です。

3 年間（2022 年度～ 2024 年度）

総事業費 **9,437,000 円**

助成金額 8,505,000 円

自己資金 932,000 円

## ◆事業概要

東近江市の約 5,000 人の外国にルーツをもつ人が暮らしています。生活していく中で、言葉が通じないことや文化の違いによって、様々な困り事ができています。地域で共に暮らすためにも多文化共生の社会を目指して活動を行いました。

## 活動① 公立小学校で外国籍の子ども達に向けた学習支援



## 活動内容

市内の公立小学校へ行き、授業中に子どものそばについて授業内容を伝えたり、対話をしたりし、日本語力を高めたり、学校に行くことが楽しいと感じる子どもを増やすことを目的に実施しました。

学習支援を行うボランティアを募り、各学校へ学習支援を行いました。



支援日数

**382** 日

ボランティア数

**21** 人

## 活動② やさしい日本語講座の開催



「やさしい日本語」とは、普通の日本語よりも簡単で、外国人や、子ども、高齢者など、誰にでも分かりやすく伝えるための日本語のことです。

開催数 **7** 回参加者数 **75** 人

外国籍の人と話ができるように、やさしい日本語講座を開催しています。外国籍の人に聞くと、外国語で話しかけるより、簡単な日本語で話をしてもらった方がわかりやすいそうです。

## 活動④ World Tour ～インターナショナルフェスティバル 2024～



2023 年 5 月から実行委員会を結成し、外国籍の方に向けたイベントを計画。様々な国の食や文化に触れることができ、日本の文化も知ってもらうための内容を考えました。

当日のイベントには、国籍が様々な人に出店者や来場者として来ていただき、にぎやかな雰囲気のイベントとなりました。

## 活動⑤ 多文化サロン

日常から、様々な国の人と交流がもてるようにと、多文化サロンを開催しました。言葉が通じなくても楽しめるようにボードゲーム大会をしたり、様々な国の人に講師になってもらい、料理を教えてもらったりしました。

開催数

**18** 回

参加者数

**255** 人

## 活動③ びわこ学院 × ラチーノ学院 サッカー交流会



サッカー交流会の動画



サッカーを通じて、びわこ学院大学とブラジル人学校ラチーノ学院とのサッカー交流会を行いました。

日時 2024 年 4 月 6 日（土）10:00-15:00  
会場 蒲生コミュニティセンター

参加者数

**1,400** 人

参加国籍数

**20** カ国出店 14 カ国  
参加 6 カ国

## 活動⑥ 東近江市多文化共生推進計画策定に参加



東近江市で、多文化共生を進めるための計画づくりが行われました。2024 年度には、計画づくりの委員として参加し、これまでの活動で感じたことなどを伝えることができました。